
令和7年度 国際・多文化インターンシップ

目

次

1. 国際・多文化インターンシップ概要
2. 国際・多文化インターンシップの
目的及び成果
3. 留学派遣期間

1. 国際・多文化インターンシップ概要

国際関係・多文化コミュニケーション学科で習得した「多文化の中で行動する術」を実践しつつ、職業体験を行う実習科目であり、事前学習（春学期）を経て、外国の企業（居住はホームステイ・アパートほか）、または国内の対外部門でおおよそ3週間（夏季休暇）の体験を行う内容となっている。

インターンシップ先では、学科（人文社会科学系）・専攻に基づいた業務を割り当てる。

企業インターンシップを通して自己評価レポートと雇用者のレポートによる評価を行い、将来の就労に関する見識を体験的に涵養する。

2. 国際・多文化インターンシップの目的及び成果

実習の準備として、

- ①社会に参加するための自分の能力や資質の把握、
- ②企業で就労するための不可欠なスキルの修得、
- ③インターンシップを行う現地事情についての理解促進を目的とする授業を行う。

これまでの教育機会や社会生活で得た知識や能力を、企業活動の場で実践的に活用する方法を習得や、卒業後の就労・就職・進路に関して一定の方向性を見いだすことを目標とする。

また、事前授業やインターンシップ参加を通じて、自らの進路を真摯に考える機会をとることも目指す。

3. 留学派遣期間

渡航先	出国日	帰国日	派遣人数
シンガポール	8/2	8/24	1
タイ(バンコク)	8/2	9/1	1
タイ(プーケット)	8/2	9/2	6
韓国(ソウル)	8/2	8/16	2
韓国(セジョン)	8/2	8/13 8/18	各1

3. 留学派遣期間

渡航先	出国日	帰国日	派遣人数
カンボジア (シェムリアップ)	8/4	8/26	2
台湾	8/16	8/30	2
アメリカ	8/31	9/7	1